

パッケージに 地域の課題や未来を託す

SMASH 有限会社スマッシュ

代表取締役 / 荒木 賢一朗

所在地 / 宮城県仙台市宮城野区中野字神明
108

T E L / 022-387-0721

事業
テーマ

【平成29年度補正】
パッケージの最適ライフサイクルを実現する
精巧な抜き加工工程の構築



機械の真価を引き出すため、紙の材質の知見も深めていく



会社の仕事を、地域の方々や子どもたちにも見て貰いたい

有限会社スマッシュ 代表取締役 荒木 賢一朗 氏

信条

楽しく仕事すること
楽しくなければ続かないし、限界を超えられない

会社の強みは何ですか？



「デザイン」と「パッケージの構造設計」の双方に精通したデザイナーが
いるので、クライアントとの打ち合
わせで、クライアントが思い描くイメージを形
にすることができます。

仕事をする際に心がけていることは？



情熱を持って仕事をする事です。ね。
また企業理念でもあるのですが、社
員も私も感性を磨き、創意工夫して
取り組んでいます。デザイナーのアイデアを引き
出すために、私も前職を生かしてコピーを考える
こともあります。

商品を引立て、魅力のある パッケージを提案する

駅のお土産売場に並ぶ蒲鉾の
詰め合わせや銘菓。様々な色や形
のパッケージの美しさや可愛らし
さも、お土産を選ぶ時はちょっと気
になる。

有限会社スマッシュは、そのパッ
ッケージ製造に特化した会社だ。「ス
マッシュが作ったパッケージの商品
は売れるというお客様の声をいた
だくのは、嬉しい限りですね」と
荒木社長。大学進学で仙台を離
れ、東京の出版社で書籍の編集に
携わった経歴を持つ。デザイナー
やライターとチームで仕事をする
機会に恵まれたことが、今のパッ
ッケージ作りに生きてると語る。



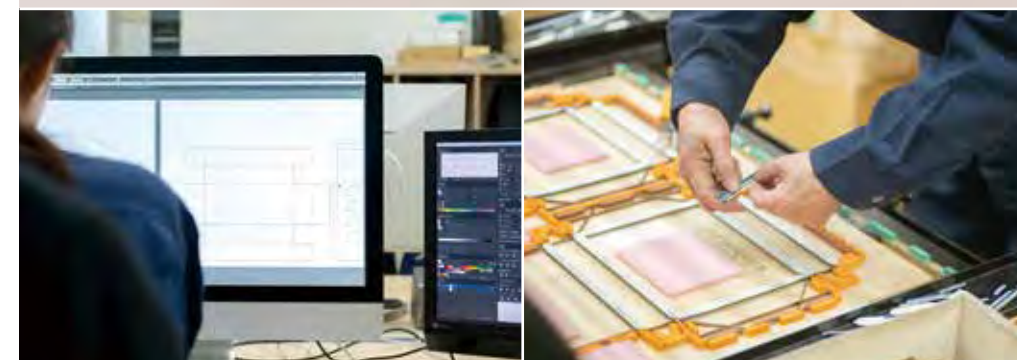
パッケージを通してクライアントの課題を
解決していきたい

デザインとパッケージの構造を 熟知する会社ならではの設備投資

パッケージは、板紙と呼ばれる
やや厚手の紙を加工して作られ
る。今回導入した機械で、より精密
な打ち抜き加工としっかりとした折
りスジを入れることが可能になっ
た。これまでは使いやすく、きれい
なパッケージを作成できれば十分
だったが、最近は環境に配慮する
ことも重要になってきた。そこで
パッケージがそのライフサイクルを
全うし、廃棄される場面も考え、誰
にでも崩しやすい設計を考えてい
る。それを実現するため、この機械



Copyright 株式会社長門屋本店 All Rights Reserved. Designed by 有限会社スマッシュ



デザインとパッケージの構造設計を知る会社ならではの提案から生まれる商品たち

の正確さが活かされている。

東北の企業が届けたい想いや 地域の文化を新しい形に

「これまでは割と簡素な造りの
パッケージが中心でしたが、この機
械は薄紙にも打ち抜き加工ができ
るので、先日、イベントで子どもた
ちが付けるお面の受注が決まりま
した。打ち抜きが精密なので、子
どもたちが安心して付けられます。こ
れからは販促物などもクライアント
に提案していきたい」という。社内

には「おいしい東北パッケージデ
ザイン展」で受賞実績があるデザ
イナーもいる。これまでも地域文化
を共につくることをキャッチフレー
ズにやってきた。パッケージだけで
なく、子どもたちや外国人に地域
の文化を伝えるため、伝統芸能の
装具を紙器で再現したこともある。
「やっぱり地元・東北を盛り上げて
こそと思います。パッケージを通し
て伝えたいことがありましたら、ぜ
ひお声がけ下さい」。



より精密でスピーディーな加工が可能になった



社外のプロとも協業し、より良い商品を作りたい